

[NEWS RELEASE]

2010年12月17日(金) 六本木アートナイト実行委員会

前回70万人※が体験したオールナイトのアートの饗宴 ※延べ鑑賞者数

六本木アートナイト2011 草間彌生さん参加決定!

2011年3月26日(土) 10:00 ~ 3月27日(日) 18:00 コアタイム: 2011年3月26日(土) 17:57 [日没] ~3月27日(日) 5:36 [日の出]

東京都と東京都歴史文化財団が行っている東京文化発信プロジェクトの一環として「六本木アートナイト2011」を、2011年3月26日(土)10時から、3月27日(日)18時まで開催します。

「六本木アートナイト」では、六本木の街を舞台に様々なインスタレーション※が登場し、メインのプログラムが 集積する時間帯を日没から日の出までとしています。六本木ヒルズ・東京ミッドタウン・国立新美術館を中心に美 術館、飲食店、ギャラリーなど六本木の街の様々な場所に一晩限りのアート作品・イベントを展開します。 当日六本木の街を歩けば、アートの世界に浸ることができ、朝まで「六本木アートナイト2011」を楽しむことができ ます。

第一回目の「六本木アートナイト」(2009年)では、ヤノベケンジさんによる7.2メートルの火を噴く機械彫刻「ジャイアント・トらやん」が登場。第二回目の「六本木アートナイト2010」では、椿昇さんが裸子植物をテーマにしたインスタレーション「ビフォア・フラワー」を発表しました。「ビフォア・フラワー」のメインプログラムに登場した体長13メートルの「マザーナイト」は、来場者の放出する二酸化炭素に反応してスクリーンの映像が変化し、一晩中来場者を楽しませていました。

第三回目となる「六本木アートナイト2011」では草間彌生さんが新作を発表することが決定しました。六本木の様々な場所にて展開する「広域プログラム」に参加予定です。彼女の作品が六本木の街、六本木アートナイトとどのようにコラボレーションするのか是非ご期待ください。

「六本木アートナイト」(2009年)は延べ55万人、「六本木アートナイト2010」は延べ70万人の鑑賞者を集め、大変多くの方々にイベントを夜通し楽しんでいただくことができました。第三回目となる今年もオールナイトで様々なアート作品を楽しんでいただけるように、昨年同様六本木地区の美術館は開館時間を延長するなど、この日のみの特別プログラムを用意いたします。また、協力飲食店も営業時間を延長し、この2日間限定のスペシャルサービスなどを用意する予定です。六本木の街をあげて、日本最大規模のオールナイトアートイベント「六本木アートナイト2011」を盛り上げます。

※インスタレーション:アート作品のジャンルの1つ。展示空間全体を使った3次元的表現、「空間」全体が作品。

報道関係の皆様からのお問い合わせ先

六本木アートナイト2011

開催概要

正式名称: 六本木アートナイト2011

基本理念: 『六本木アートナイト』は六本木の街を舞台にした一夜限りのアートの饗宴です。

様々な商業施設や文化施設が集積する六本木の街に、アート作品のみならず、デザイン、音楽、映像、演劇、舞踏などを含む多様な作品を点在させて、非日常的な体験を作り出します。そして、生活の中でアートを楽しむという新しいライフスタイルを提案します。また、アートと街が一体化することによって、六本木の文化的なイメージを向上させ、東京という

大都市における街作りの先駆的なモデルを創出します。

東京を代表するアートの祭典として、さらなる発展を続けます。

2011年(平成23年)3月26日(土)10:00 ~ 3月27日(日)18:00

◎コアタイム 3月26日(土)17:57【日没】 ~ 3月27日(日)5:36【日の出】
※コアタイムはメインとなるインスタレーションやイベントが集積する時間帯です。

開催場所: 六本木ヒルズ、森美術館、東京ミッドタウン、サントリー美術館、21_21 DESIGN SIGHT、

国立新美術館、六本木商店街、その他六本木地区の協力施設や公共スペース

入場料: 無料(但し、一部の美術館企画展およびプログラムは有料)

主催: 東京都

日時:

東京文化発信プロジェクト室(公益財団法人東京都歴史文化財団)

六本木アートナイト実行委員会

【国立新美術館、サントリー美術館、東京ミッドタウン、21_21 DESIGN SIGHT、森美術館、

森ビル、六本木商店街振興組合】(五十音順)

特別顧問: 安藤忠雄、森佳子

公式ウェブサイト: http://www.roppongiartnight.com ※2011年1月18日(火)からアップ予定です。

一般問合わせ先: 03-5777-8600(ハローダイヤル) 営業時間: 年中無休 8:00~22:00

東京文化発信プロジェクトとは・・・?

東京文化発信プロジェクトは、世界の主要都市と競い合える芸術文化の創造発信、芸術文化を通じた子供たちの育成、多様な地域の文化拠点の形成を目的として、東京都と東京都歴史文化財団が芸術文化団体、アート NPO等と協力して実施しているプロジェクトです。

演劇、音楽、伝統芸能、美術など様々な分野のイベント、まちなかで市民とアーティストが協働するアートプログラム、子供向けの体験型プログラムなどの事業を展開しています。

草間彌生プロフィール

回個展を計画中。

前衛芸術家、小説家。幼少より水玉と網目を用いた幻想的な絵画を制作。1957年単身渡米、独創的な作品と活動はアート界に衝撃を与え前衛芸術家としての地位を築く。帰国後も全世界を飛び回り活躍中。小説、詩集なども多数発表。1983年、小説「クリストファー男娼窟」で第10回野性時代新人文学賞受賞。2000年、第50回芸術選奨文部大臣賞、外務大臣表彰。2001年、朝日賞。2003年フランス芸術文化勲章オフィシェ、長野県知事表彰(学術芸術文化功労)。2004年、信毎賞。2006年、ライフタイム・アチーブメント賞(芸術部門)、第18回高松宮殿下記念世界文化賞絵画部門受賞、2009年文化功労者。現在、欧米巡



報道関係の皆様からのお問い合わせ先

六本木アートナイト実行委員会 プロモーション・PR事務局 (株式会社サニーサイドアップ内) 担当:山下(080-3535-9059)、齊藤 TEL:03-6894-3200/FAX:03-5413-3050/MAIL:r-artnight@ssu.co.jp